



イーロンマスクという新しい企業基準

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

イーロンマスクという先端性は、決して無視すべきでない。これらは企業における新しい現実であるという事は必ず真実であると考え。これらは企業環境が新しい時代基準への転換を要求されるという真実であると考え。

これらは現状が、IoT における社会転換と新しい企業製品への転換、インダストリー4.0 という生産の自動化や企業のITにおける管理経営など、これらを基盤にさらなる未来への企業の参加を要求されるからなのである。

これらは等しく、企業の新しい効率性と利益性という新しい企業基準における企業構築という真実へ到達するのである。

グローバル市場の統一とそこにおけるコアコンピタンスは、企業の絶対的な強さや、先端技術における企業の支配という現実を有する。

これらは等しく、企業社会が競争原理において常に前進するという真実であり、さらなる未来はさらなる新しい企業の現実を必ず有するのである。

これらは企業転換の必要性であり、既存現実がもはや通用しないことは、すべての起業家が周知する現実であることとともに、これら新しい黒船という現実への対応は必ず判断を求められるものである。

これらは真実において新しい経済戦争という市場原理における現実へ対面する。また経済圏と政治という現実など、変化は想像以上に大きいのである。

これらは明らかに勝者という現実が新しい市場基準の創造を提案しているということなのである。

これらのキーポイントは、高い利益性と高い企業効率性における新しい技術製品という企業基盤が新しい市場への参加基準であるということと考える。